



ほうこ



めざせ!
日本一!



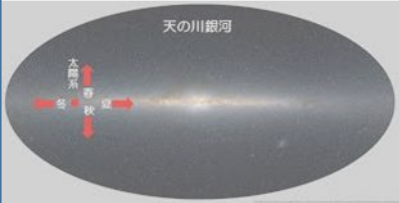
音更町立西中音更小学校 学校だより No. 12

文責: 松井 眞治

君が涙の時には 僕はポプラの枝になる

Something great

少しずつ夜明けが早くなり、春の気配を感じる頃となりましたが、まだ寒い日が続いています。そんなある夜。何気なく見上げた夜空。そこには満点の星空が広がり、思わず息をのみました。西中音更から見える夜空は、光害が少ないのでとってもきれいです。特に冬は最も星がきれいに見える季節。いつものように天の川を探すと? 「あれ? なんか暗いな...?」そこに見えた天の川は、記憶にあるそれではありませんでした。おや? と思い調べてみると...なんと、天の川は季節によって見える姿が違っていたのです! 説明によれば、



「夏の夜は、銀河系の中心を見ているため、星が多く見える。一方、冬の夜は銀河系の端を見ているため、星は見えるが、夏の数ほどではない。」とのこと... 「な〜るほど!」と目から鱗が落ちる思いがしました。同時に、なんて人間は小さな存在なんだろうと。自分が日頃、悩んだり、悲しんだりすることなんて、このスケール(銀河系の直径は約10万光年)に比べたら取るに足らないものだと改めて思いました。

「天の川」の正体は、およそ2000億個の星(恒星)が集まる銀河系。私たちの太陽も、銀河系を構成する恒星の一つです(ダジャレ?)。地球は太陽の周りを回っています(公転)から、



人類も、銀河系の中に存在しています。様々な偶然の連続によって、私たちはここで生かされているのだと改めて感じました。これはもう感謝しかありません。「感謝」とは、ありがたいと思う気持ちのこと。全ての奇跡に感謝の気持ちを表す言葉、それは「ありがとう」。子どもたちにも折に触れ感謝することの大切さを話しています。朝起きて目が見えること、耳が聞こえること、家族や友達に会えること、学校に通えること、スケートができること等、当たり前ではなく、素直に感謝できる人間に育ってほしいと思っています。

シンボル塔がリニューアル

いつも見慣れている景色や子どもたちの姿も、よく見れば日々変化しているものです。大切なことはそれに気付くかどうかかなんだと思います。

毎日、何気なく見ていたシンボル塔。ある日「あれ? 変わったような」と思い、近づいてみると、なんと新しくなっていました!!! 開校90年記念事業の一環で新しくなるとは聞いていたのですが、この1月(冬休み中)にリ



ニューアルされていました。そこには、「西中は 自然と笑顔あふれてる」「西中は 豊かな緑の宝物」など児童会で考えた標語が、そして一番上にはきれいになった本校の名前が光っていました。皆さんも一度立ち止まって見上げてみてください。

2月を振り返ると...

二月は「如月」。由来は「衣更着(きさらぎ)」で、まだまだ寒さが厳しい時期なので、更に衣を重ね着するという意味が有力だそう。で、この漢字が使われたのは、中国で二月を「如月(によげつ)」といい、寒い冬が終わり、春に向かって万物が動き始める時期なんだとか... というわけで2月を振り返ってみましょう。

伝統のソリ学習



寒い冬を楽しく過ごす方法は、いくつもあります。中でもアウトドアの一つソリは、小さい子から大人まで楽しめる競技です。3日

(金)3・4時間目に、鹿追運動公園スキー場でソリ学習をしました。で、ただのソリ学習ではなく、全員、肥料袋を使ったソリを作り、全校でその走行距離を競うという、正に伝統に乗った学習でした。というわけで、今年度のチャンピオンは、



3年の石川里澄さんでした! おめでとうございます。

いつでも・どこでも

物理学者 寺田寅彦は、「天災は忘れたころにやってくる」と残しています。

3日(金)、火災を想定した避難訓練を、音更町消防署員の方をお招きして実施しました。みんなソリ学習後、給食を食べ終わってちょっと油断していたその時、突然けたたましく非常ベルが校舎内に響き渡りました。火元は給食調理室、避難場所は体育館とアナウンスが流れました。子どもたちは体育館に向けて避難を始めましたが、途中、防火扉が閉まっています！しかし全員落ち着いて避難することができました。その後、消防署の方から講評と、消火器を使った訓練をしていただきました。いつでもどこでも、自分の命は自分で守る！のですね。



人生の新たなスタート

人生には、何度か大きな節目があり、人はその度、次の目標に向けて心を新たに歩き出します。



6日(月)、令和5年度の入学予定のお子さんを対象にした「一日入学」を実施しました。この日、お母さんに連れられていちかさんときよえさんが受付にいらっしゃいました。二人ともちょっと緊張気味でしたが、元気よくあいさつすることができ、とても立派でした。

初め1・2年生の図工の授業を体験しました。内容は「風車をつくろう」で、先生のお話をじっくり聞いてよく回る風車を完成さ



せていました。その後、体育館で実際に回してみました。

4月からは本校の1年生です。楽しい勉強や行事がたくさん待っています。6年間で心も体も大きく大きく成長してください。

私たちもステップアップ

義務教育は9年間です。今年度、4名の仲間が本校を巣立ち、新たな旅立ちを始めます。

9日(木)、駒場中で、令和5年度入学予定者を対象に入学説明会が行われました。体育館に三校の子どもたちが座り、説明や社会科の授業などを受けました。

同じ義務教育なのですが、小



学校とは空気感が違います。それは、授業時間や、制服等ですが、なんといっても3年後に進路選択を自分で考えて、ある程度方向性を決めなければならないことが大きいと思います。4名の皆さん、3年間は本当にアツという間です。そして二度と通れません。是非、勉強もスポーツも思う存分楽しんでください。その時、西中音更小で学んだことが必ずあなたを助けてくれます。

みんなで考える

人間は社会的動物なので、一人では生きていきません。しかし、時としてそこに不調和が生まれることもあります。

13日(月)、全校朝会で「いじめ」について3つの縦割り班で考えました。給食の配膳に割り込んだウサギさんの行動が発端で独りぼっちになってしまいます。子どもたちはそれぞれの立場でそれぞれの考えに思いを馳せ、真剣に考えていました。



あなただけのシュプール

北海道の雪といえば、パウダースノー！。本州のズッシリ重たい雪で育った私にとっては、夢のような環境です。

17日(金)、24日(金)の二日間、新得町のサホロスキー場でスキー学習を行いました。こちらへはスクールバスで1時間弱。初級から上級まで様々なコースがあり、本格的なゲレンデです。ゴンドラも完備されており、ほぼ頂上から見渡せる十勝平野の眺めは圧巻です。

スキー学習は、4つの班に分かれて練習しました。それぞれの班には保護者の方が2~3名ずつサポートについてくださいました。保護者の皆様、二日間、有難うございました。子どもたちは皆、見違えるように上達し楽



しく滑っていました。

2023年3月の主な予定

- 01日(水) 交通安全の日
授業参観日
(卒業生を送る会)
- 02日(木) 毛筆授業(6年)
- 06日(月) 全校朝会
- 08日(水) 校内研修日
- 09日(木) 移動図書
町校長会議
- 10日(金) 定時退勤日
児童総会・選挙
町教頭会議
- 15日(水) 交通安全・安全点検
職員会議
- 16日(木) 卒業式練習
- 17日(金) 移動図書
- 20日(月) 5時間授業
卒業式総練習
反省会議
PTA 合同会議
- 21日(火) ~~春分の日~~
- 23日(木) 大掃除
- 24日(金) 第91回卒業式
修了式
離任式
定時退勤日
- 25日(土) 春季休業(~4/9)

